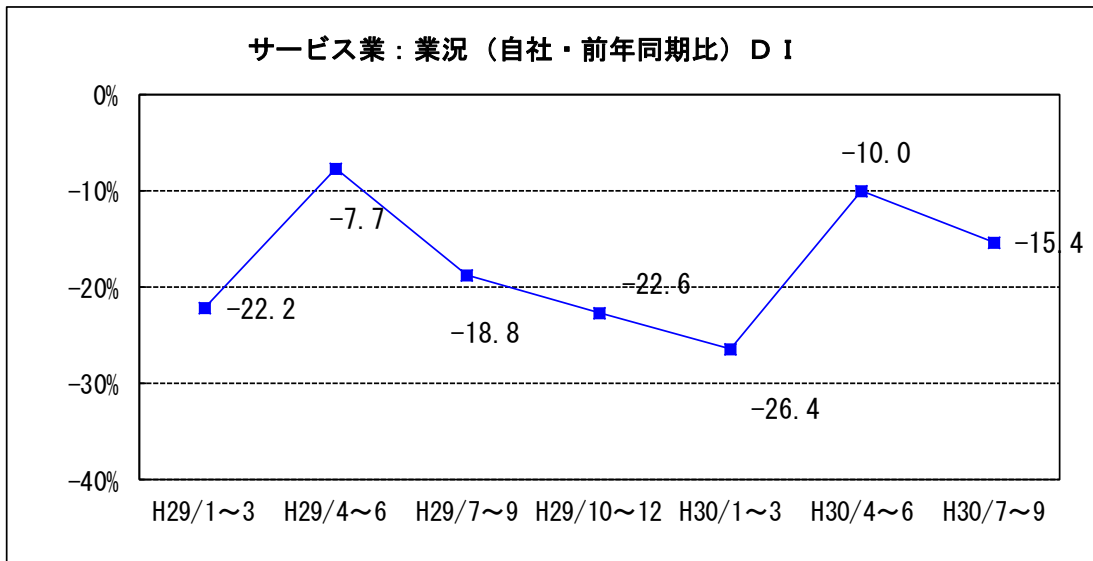


5. サービス業の動向

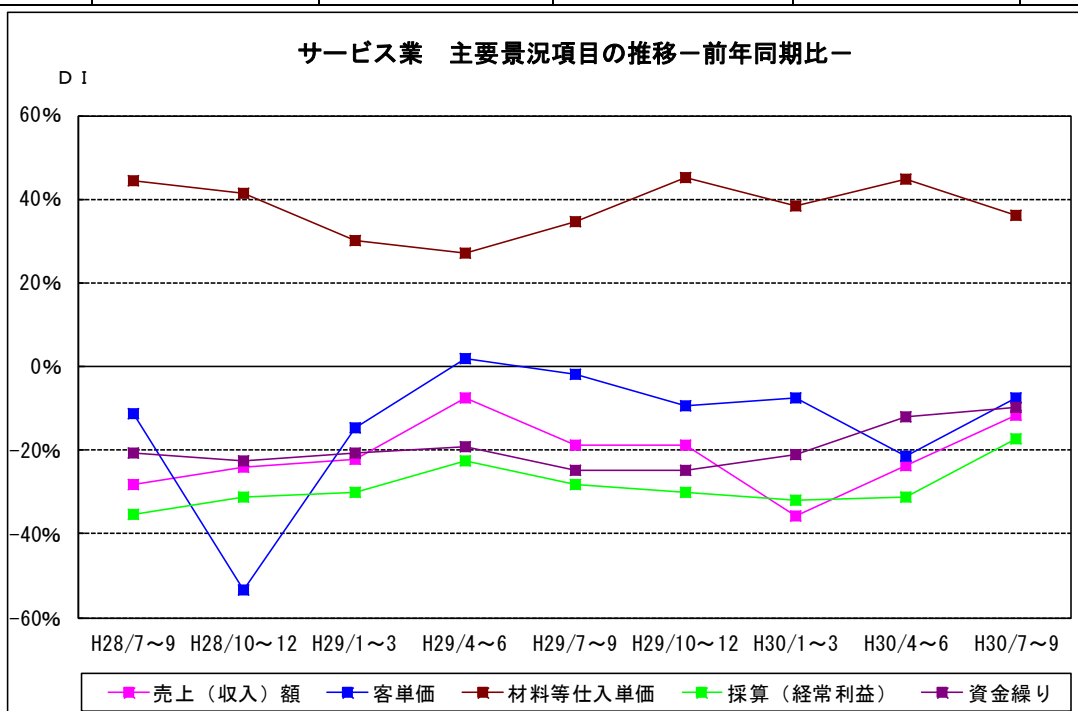
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、▲15.4。前期▲10.0から5.4ポイント下降した。来期見通しは▲15.4と横ばいの見込み。



サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

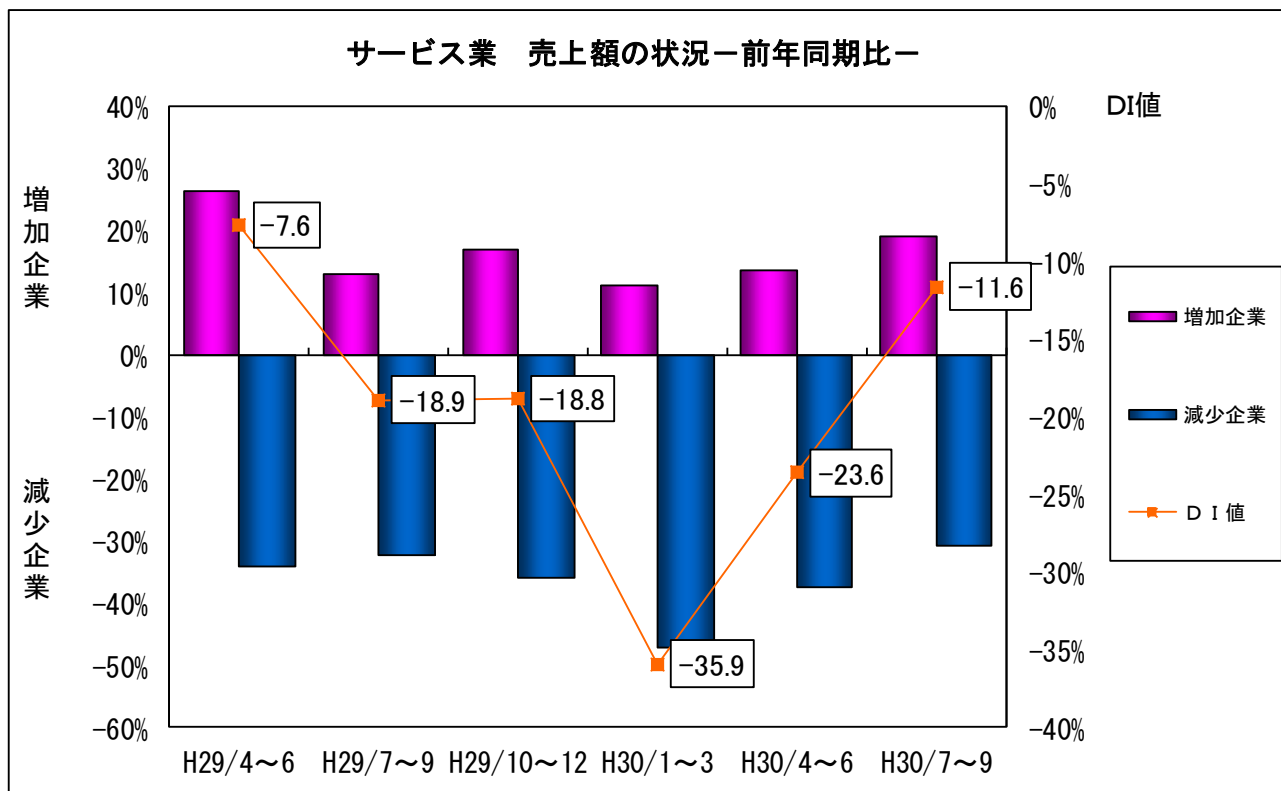
	前々期 (30年1月~3月)	前期(A) (30年4月~6月)	今期(B) (30年6月~9月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲35.9	▲23.6	▲11.6	12.0	▲15.4
客単価	▲7.6	▲21.5	▲7.7	13.8	▲9.7
材料等仕入単価	38.5	44.9	36.0	▲8.9	34.0
採算(経常利益)	▲32.0	▲31.4	▲17.3	14.1	▲17.3
資金繰り	▲21.1	▲12.2	▲9.7	2.5	▲9.7



(2) 主要項目の概況

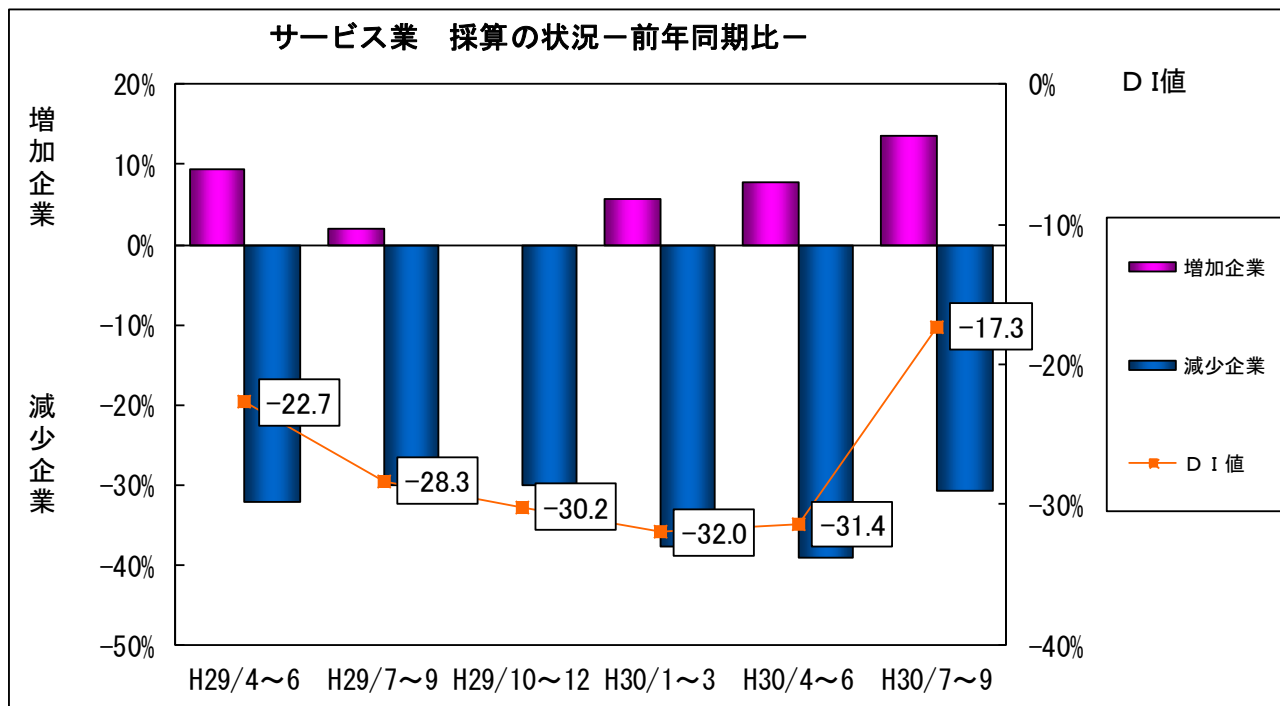
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額DI値は、▲11.6。前期の▲23.6から12ポイント上昇した。来期見通しは、▲15.4とやや下降する見通し。



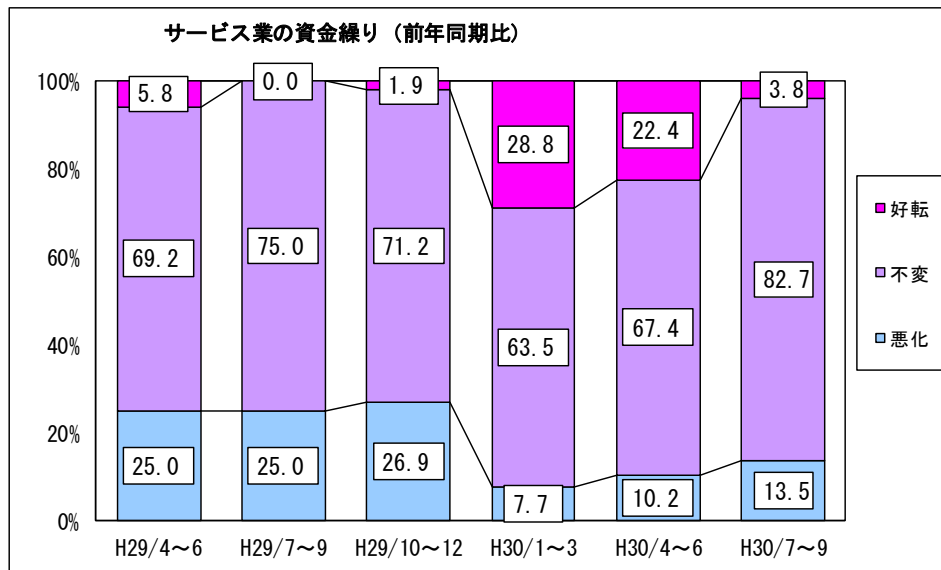
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、▲17.3。前期の▲31.4より14.1ポイント改善した。来期見通しも、▲17.3と横ばいの見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は、▲9.7。前期の12.2から21.9ポイントと大きく下降した。来期見通しは▲9.7と横ばいの見込み。

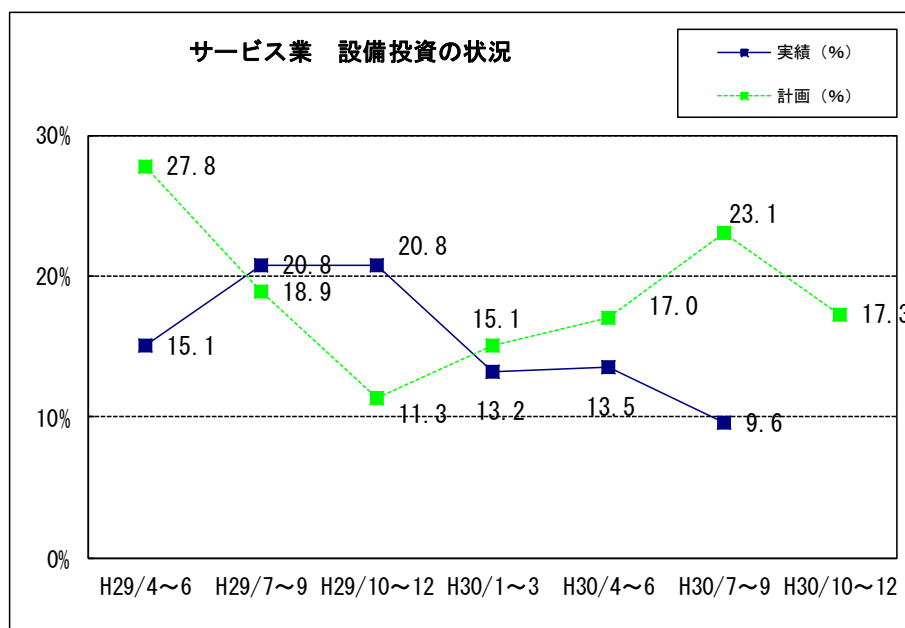


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施（実数）	7	1	0	2	1	1	2	0	1	45
（%）	13.5	14.3	0.0	28.6	14.3	14.3	28.6	0.0	14.3	86.5
今期実施（実数）	5	0	0	2	1	0	0	1	1	47
（%）	9.6	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	90.4
来期計画（実数）	9	2	3	2	0	3	0	0	0	43
（%）	17.3	22.2	33.3	22.2	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	82.7

今期設備投資を実施した企業は5社（9.6%）。前期（平成30年4～6月期）実施企業7社（13.5%）とほぼ横ばい。来期は9社（17.3%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「店舗施設の狭隘・老朽化」 (前期 35.4%→今期 37.5%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 35.4%→今期 31.2%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 29.2%→今期 22.9%)
- ・ 「材料等仕入単価の上昇」 (前期 37.5%→今期 22.9%)
- ・ 「大企業の進出による競争の激化」 (前期 12.5%→今期 20.8%)

となっている。

